

## 人権学習展開例

1 題材 「知らんぷり」くすのき（小学校中学年）熊本県教育委員会 2時間扱い

2 本時の学習

(1) 目標 いじめを許さない心を持ち、自分がどのように行動するか分かる。

(2) 展開例 1時間目

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項
導入	5分	<p>1 クラスや学年のアンケート結果（実態）から、自分と友達との関係を考える。</p> <p>◇みんなと楽しく過ごせている。</p> <p>◇困っている友達を見たことがある。</p> <p>◇知らんぷりをしたこともある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の実態に応じて、課題意識を持たせるための導入とする。</li> <li>・アンケート結果について、グラフや表を電子黒板等で示し、児童の実態について考えさせる。</li> </ul>
展開	38分	<p><b>【めあて】「知らんぷり」を読んで、これまでの自分の行動をふり返ろう。</b></p> <p>2 「ぼく」の気持ちを考える。（意見交換）</p> <p>○「ぼく」は、どんな気持ちだったか。</p> <p>○どうして「ぼく」は、聞こえないふり、見えないふりをしたのだろうか。</p> <p>◇まわりの人がこわいから。</p> <p>◇いじめられるかもしれないと思ったから。</p> <p>◇これまで言ったけれど聞いてもらえなかったから。（あきらめの気持ち）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言が児童の体験に基づくものかどうかを確認するために問い返しをする。</li> <li>・必要に応じて教師の同じような体験を話し、児童の意見を引き出すようにする。</li> </ul>
		<p>3 まわりの4、5人について考える。</p> <p>○なぜ、4、5人でこわい顔をして一人の子に悪口を言うのだろうか。</p> <p>◇自分がしていることも、いじめだと思っていないから。</p> <p>○他の人はこのままでいいと思っているか。</p> <p>◇まわりの人がこわいから、何も言えない。</p> <p>◇やめさせたいけれど、一人で言うことができないかも。</p> <p>○同じような経験や場面がなかったか。</p> <p>◇知らんぷりをしたことがある。</p> <p>◇泣いている人に声をかけたことがある。</p>	
終末	2分	<p>4 本時の振り返りを行う。</p>	

※評価は、取り扱う各教科等の特質や学級の実態に応じて行うこと。

(3) 展開例 2時間目

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	・指導上の留意事項
導入	2分	1 前時の振り返り。	
<b>【めあて】 これまでの学級や自分自身をふり返り、これから自分がどのように行動するか考えよう。</b>			
展開	40分	<p>2 次のことを話し合う。</p> <p>○同じような場面がクラスでなかったか。</p> <p>○どうしたら同じような状況を変えられるか。</p> <p>○そのとき、あなたは行動できたか。行動できなかったのはなぜか。</p> <p>○どうすればよかったか。</p> <p>◇泣いている人に「どうしたの。大丈夫？」と何人かで声をかけたことがある。</p> <p>◇悪口を言っている人に「何かあったの」と声をかけたことがあった。</p> <p>◇こわい顔をして怒っていた友達に、怒っている理由を聞いたことがあった。</p> <p>◇何もしないことがあった。</p> <p>3 困っている友達に気付き、友達が一人で泣かないでいように自分やクラスでできることを考える。</p> <p>○悪口を言われている友達を助けるには、どのようなことができるだろうか。</p> <p>◇一緒に「やめなよ」「なんでそんなことするの」と言う仲間を探す。</p> <p>◇大人（先生、家の人、信頼する人）に伝える。</p> <p>◇お互いの話を聞き、話し合いをする。</p> <p>◇手紙を書く。相談相手になり、一人ぼっちにしない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめを決して許さない心を持ち、止めたり、友達に相談したりするなど具体的に考えさせる。</li> <li>・ 行動できなかった理由を詳しく聞いたり、同じように助けてもらった経験がある児童の意見も引き出したりするようにする。</li> <li>※過去に悪口を言われたり、いじめられたりした経験を基にした意見を児童から引き出す場合は、児童の思いや現在の状況を十分に配慮すること。</li> <li>・ 同じように困っている（一人で泣いているなど）友達がいたら、どのようにするか具体的に考えさせる。</li> <li>・ いじめをしない、いじめをなくすために自分ができることを考えさせ、児童の実践行動につなぐ。</li> </ul>
終末	3分	4 学習の振り返りを行う。	

※評価は、取り扱う各教科等の特質や学級の実態に応じて行うこと。

※授業だけでなく、学習後に日頃の行動を振り返る場面を意図的に設定し、児童の実践行動につなぐこと。